

水管橋空気弁の故障の対応

(緊急復旧工事手法の事例)

【対応する】

【内容】

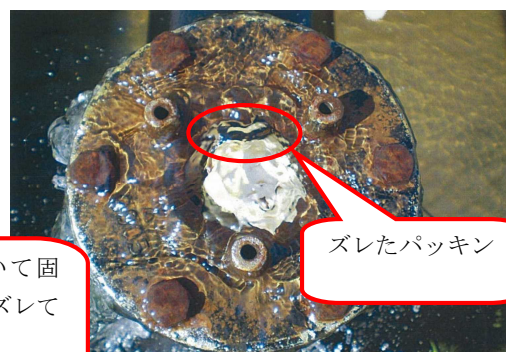
- ・現場巡回の際に水管橋空気弁より、漏水していることを発見
- ・フロート弁が傾いたまま固着し、パッキンが外れていることにより漏水が起きていることを確認

■空気弁漏水状況（遠景）



フロート弁が傾いて固着し、パッキンがズレている。

■空気弁漏水状況（近景）



ズレたパッキン

【対応】

- ・弁体を分解してフロート弁パッキンを元の位置に戻し、弁体内部清掃後、組立てし止水を確認

■空気弁分解整備



左はフロート弁体とパッキン。右はそれを組み立てた状態

■フロート弁（パッキン取付後）



正常な止水状況

【原因】

- ・若干の傾きや経年による内部の変形等の影響で、フロート弁が正常に浮上できなくなっている恐れがあり、軽度の傾きでも作動し内面が粉体塗装された空気弁への取替えを検討